

広 報

さいと



▲宮崎県中学校駅伝競走大会（11月17日）

公認西都マラソンコースで開催。アンカーの亀鷹雄輝君がトップでゴールし、妻中男子が12年ぶりの優勝を果たしました。

特集

年頭のあいさつ

明けましておめでとうございます。年頭にあたり市長が
ごあいさついたします。

年頭のあいさつ	・・・P2
西都市ジュニア・リーダークラブ「ムーミン」	・・・P4
忘れていませんか？国民健康保険税	・・・P6
さいとと市政ナビ	・・・P8
まちの話題	・・・P10
みんなの広場	・・・P12
インフォメーション	・・・P14
市長のやっちょるや通信	・・・P19
滝一郎のちょっとみちくさ	・・・P20

今回は、お団子にしたらおいしいヨモギをご紹介します



今月の題字
都於郡小6年

よこやま みずき
横山 瑞季さん

1

2014 Vol.561
JANUARY

年頭のあいさつ 西都市長 橋田和実



新年明けましておめでとう
ございます。市民の皆さまに
おかれましてはご家族おそろ
いで、健やかに輝かしい新年
をお迎えのことと心からお慶
び申し上げます。

昨年は、西都市が市制を施
行して55周年の記念の年であ
りました。伊東マンショ没後
400年の顕彰事業を実施し
た前年に続き、市内では通常
の行事に加えて記念イベント
を開催するなどにぎわった1
年でした。さらに、姉妹都市
の西海市とはイベントへの相

互参加や民間ツアーの開催な
どで着実に交流を深めること
ができ、新たに宮崎大学農学
部との連携協定締結や初めて
の台湾からの教育旅行誘致な
ど将来に期待が広がる取り組
みができました。

さて、今年は、私が市長に
就任して10年目を迎えます。
これまで市政の『改革と再
生』を取り組む中で、財政状
況の改善も見えてきたところ
です。

しかし、今後の学校耐震化
などの事業を考えますと、現

時点では依然として厳しい状
況にあります。

持続可能な財政運営を行う
には、行財政改革に引き続き
取り組んでいかなければなり
ませんが、これからは将来の
西都市に向かって投資をして
いくこと、いわゆる『西都創
生』への具体化に向けて、積
極的な事業展開を図って参り
ます。

基幹産業である農業や商工
業などの振興施策とともに、
特に重点的に取り組みたいの
は、救急医療や防災対策を中
心とした「安全安心の地域
づくり」、小中高連携や各地
域づくり協議会を中心とした
「人づくり」、食の拠点づくり
や農商工連携・6次産業化・
観光振興に食を活かした「食
創生都市の推進」、企業誘致
や地場産業の育成を中心とし
た「雇用の創出」の4点に関
連する事業です。

今、日本は1千兆円を超え
る債務や社会保障制度改革、
TPP（環太平洋戦略的経済
連携協定）問題など多くの課
題を抱え、将来が不透明な状

況です。国・県に頼らない行
政運営を進めるため、市独自
の施策を着実に実現し、本市
が持つ魅力を生かしたまちづ
くりを展開することで、さら
なる飛躍を目指して参りま
す。

今後も市民の皆さまの声を
真摯に受け止め、市民の皆さ
まと『西都創生』へ向けて、
共に取り組みながら『元氣な
日本のふるさと』『西都』の
実現に向けて努力してまいり
ます。そして、魅力と活力に
あふれ、誰もが「幸せ」を感
じることが出来る住み良い西
都市を創ります。

平成26年 元旦
西都市長 橋田 和実

1 年を振り返って（主な出来事）

【1月】

●オリンピア工業(株)が西都市と新工場設置協定を締結●妻北地域づくり協議会発足●「西都原エンデューロ4時間耐久」が開催●市長選が27日投開票、橋田市長が3選

【2月】

●『食』の大運動会」が開催され17品が競い合う●日向国府跡日向国庁の一部「西脇殿」を発見したと発表

【3月】

●妻南地域づくり協議会発足（全地区設置完了）●「西都原総合台線」が開通●「このはなマラソン」が開催

【4月】

●木村太郎首相補佐官が来県し西都原などを視察●「(株)地頭鶏ランド日南」の西都加工センターが完成

【5月】

●口蹄疫からの復興シンボル牛が産んだ子牛が初競り●日本ファーマース(株)燃焼技術研究所が完成

【6月】

●多くの機関・団体の職員や市民らが参加しての総合防災

訓練を実施●県高校総体で妻高弓道部女子チームが優勝

【7月】

●「からいも交流・夏」に参加している香港からの留学生7人が西都市でホームステイ

【8月】

●竹之下悟教育長が就任●本市と宮崎大学農学部が共同研究や人材交流に取り組む連携協定を締結●全国中学生弓道大会で妻中女子弓道部が準優勝

【9月】

●「西都市グリーン・ツーリズム研究会」が台湾からの修学旅行生を初めて受け入れ

【10月】

●「ツール・ド・銀鏡」が開催●「みやぎの神楽魅力発信委員会」が銀鏡神楽の世界無形文化遺産登録を目指して本格始動

【11月】

●「水と緑の森林づくり県民ボランティアの集い」が向陵の丘で開催

【12月】

●西都商業高等学校が創立50周年記念式典を開催



オリンピア工業(株)との締結



西都原総合台線の開通



(株)地頭鶏ランド西都加工センター完成



口蹄疫復興シンボル牛の初競り



日本ファーマース(株)の燃焼技術研究所が完成



総合防災訓練の様子



宮崎大学農学部との連携協定締結



ツール・ド・銀鏡

メンバー募集!

地域の子ども会の「大人と子どもの架け橋」 西都市ジュニア・リーダークラブ 「ムーミン」

子ども会をサポートし、楽しい活動のお手伝いをするジュニア・リーダー。
ボランティア活動やリーダー研修など、楽しいイベントもたくさん経験できます。
あなたも一緒に、仲間作りや楽しい活動に参加してみませんか？

ジュニア・リーダーとは？

私たちジュニア・リーダーの役割は、子ども会のお兄さんお姉さんとして、子どもたちの自主的な活動をサポートすることです。

具体的には、子ども会からの依頼を受けて出張し、子ども会のお楽しみ会やクリスマス会などで楽しくレクリエーションやゲームなどを行い盛り上げます。

また、子どもたちの話し合い活動や遊び活動が円滑に進むようにアドバイスし、その中で子ども会の大人（育成者・指導者）に子どもたちの意向を伝えたり、逆に育成者の意向を子どもたちに伝えるような橋渡しの役割も担います。

西都市ジュニア・

リーダークラブ

「ムーミン」の活動

西都市在住の中学生・高校生で構成されている西都市ジュニア・リーダークラブ「ムーミン」は、毎月1回定例会（主に毎月第3日曜日・

午前9時～12時）を行い、会の企画・運営やレクリエーション（ゲーム・レクリエーションダンス・バルーンアート）の練習を行ったりしています。

年間を通しての大きなイベントとして、8月の夏休み期間に開催される「リーダー研修」があり、小学5・6年生の参加者と一緒に2泊3日の野外宿泊体験活動を行っています。

他にも、西都夏まつりや古墳まつりなどのボランティア活動に参加したり、12月には、ジュニア・リーダークラブ主催のクリスマス会の企画・運営を行うなど、年間を通して行事・イベントが充実しています。また、他地域のジュニア・リーダーとの情報交換や研修（宮崎県ジュニア・リーダー大会・九州地区ジュニア・リーダー大会）にも参加して、交流活動を行っています。

このような活動を通じてたくさんの仲間と知り合ったり、さまざまな経験を積むことができるので、興味のある

ジュニア・リーダーの活動



むかばき青少年自然の家で
リーダー研修



毎年恒例
クリスマス会を盛り上げます



出張こども会で
小学生のお手伝いもします



ロキシーヒルで
植樹活動も行いました



中高生はぜひ西都市子ども会
育成連絡協議会へ問い合わせ
をしてみてください。

キッズ・リーダーも がんばっています！

新たな取り組みとして、
「レッツトライ キッズ・リー
ダー!!」と題し、「ジュニア・
リーダーを知りたい」「試し
にジュニアの活動をしてみた
い」と思う小学5・6年生を
対象に「キッズ・リーダー」
としてジュニア・リーダーの
活動を体験できる取り組みを
しています。

西都市ジュニア・ リーダークラブに 入ってよかったこと

◆みんなの前で話すのが恥ず
かしくなくなったこと。

◆学校にいるだけでは体験で
きないことをいっぱい体験
できる。

◆人とのコミュニケーション
能力が身に付いた。

◆他の学校や地域、他県にも
たくさんの方ができた。

◆西都市のいろんなイベント
に参加できるので楽しい。

◆小学生とたくさん仲良くな
れたこと。

◆後輩に受け継いでいく大切
さを知ったこと。

《西都市ジュニア・リーダー
クラブ（ムーミン）》

○活動期間…5月～3月

○定例会毎月1回程度（主に
第3日曜日の「家庭の日」）

○会場…主に西都市公民館

○入会申込および出張子ども
会のご依頼…随時受付中

※活動内容・申し込み方法な
ど詳しくは西都市子ども会
育成連絡協議会（社会教育
課内）へ

■問い合わせ先

西都市教育委員会

社会教育課（市公民館内）

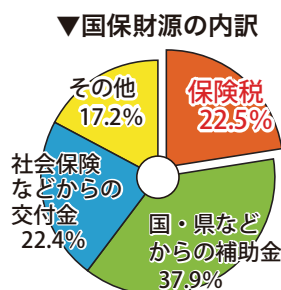
Tel 0983-43-3479

忘れていませんか？～期限内の納付をお願いします～



保険税の滞納が増えると、国民健康保険の運営が厳しくなり、十分に医療費を負担することができなくなります。

西都市の 国民健康保険の状況



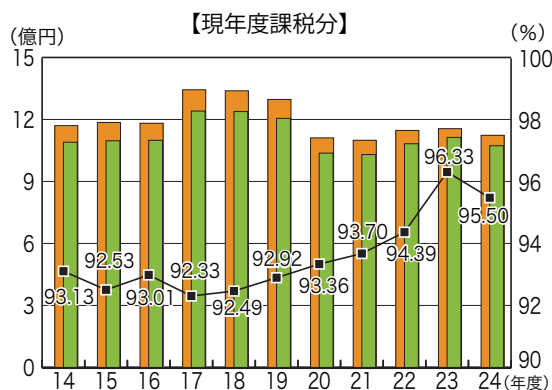
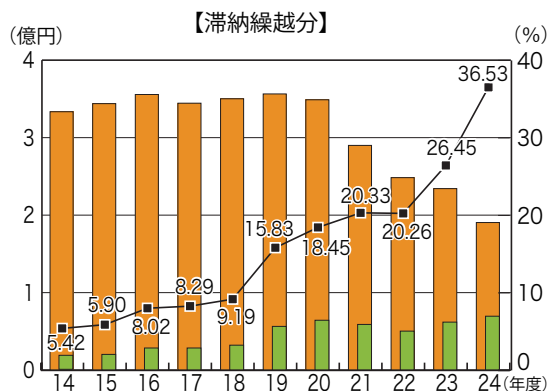
本市の平成25年11月末現在の国保加入者数は6286世帯、1万1814人。市全体の約36%の方が加入しています。

保険税の負担を減らすために

保険税は、医療費や所得の増減により税額や税率が大きく変わります。医療費が増えれば、それに応じて税額も増えることになります。また国保の財源が不足すると、最終的には皆さんの保険税で補っていくことになります。

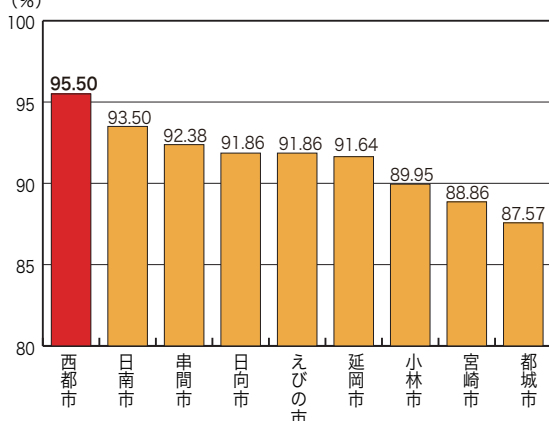
このため、保険税の負担を

▼国民健康保険税の収納状況の推移 調定額 収入額 収納率



減らすためには先月号で掲載したとおり「医療費を抑えること」、そして「保険税の滞納額を少なくすること」が重要になります。また税負担を

▼県内9市の収納率の状況 (平成24年度速報値)



公平にし、適正な課税となるよう「正しく申告すること」も重要です。

保険税の滞納額は全国的に年々増加していますが、本市における保険税の現年課税分の収納率は平成24年度には、95・50%となりました。また滞納繰越分の収納率は年々上昇し、36・53%となりました（※退職者医療制度分を除く一般分）。

平成24年度の県内9市の収納状況を見ると、本市の収納率は非常に高くなっています。これは、納税義務者である市民の皆さんのご理解とご協力による成果です。

保険税の収納状況

正しく申告しましょう

低所得者に対する保険税の負担軽減の制度があります。一定の所得以下の世帯については、均等割および平等割が2割・5割・7割のいずれかに軽減されます。

ただし、世帯内に税の申告をしていない方がいる場合には、この軽減を受けることができません。必ず毎年の申告をお願いします。

早めの納税相談を

お願いします

災害や盗難、病気などの特別な事情で納付が困難な場合には早めにご相談ください。毎月第4日曜日9時～16時に休日納税および相談を行っています。平日来庁できない方はご利用ください。

口座振替を

ご利用ください

納付書納付の方は、便利で確実な口座振替への変更をおすすめします。利用開始などの手続きは取引のある金融機

関で行ってください。また指定口座の残高にもご注意ください。

納付されていない方に対しては

納付期限内に保険税を納付されない場合には、督促状を送付します。

地方税法の規定により、督促状発送後10日を経過すると滞納処分の対象となります。督促状を受け取られた場合は、早めの納税をお願いします。

滞納処分（差押）

を行います

滞納者に対しては、督促状

▼滞納処分の状況

○差押え

(単位：件、千円)

年度	22年度		23年度		24年度	
区分	件数	金額	件数	金額	件数	金額
不動産	7	1,752	13	6,448	6	1,818
債権	284	15,343	544	22,999	362	20,451
動産など	4	2,136	28	16,954	34	10,748
その他	97	6,204	0	0	0	0
計	392	25,435	585	46,401	402	33,017

○公売および充当処分

(単位：件、千円)

年度	22年度		23年度		24年度	
区分	件数	金額	件数	金額	件数	金額
預貯金	249	12,332	462	19,848	306	12,536
給与	27	871	38	1,824	89	2,863
売掛金	0	0	0	0	0	0
その他	124	8,595	50	1,799	35	2,017
計	400	21,798	550	23,471	430	17,416

○インターネット公売

(単位：人、件、円)

※数値は保険税滞納処分と市税滞納処分を併せたもの

年度	22年度		23年度		24年度	
出品数	45		107		29	
入札参加	件	95	1,400	986		
申込	人	22	763	672		
最低見積額計	323,100		96,900		92,700	
落札	数	14	101	26		
	金額計	108,520	432,329	435,410		
公売代金納付額	108,520		432,329		384,410	
滞納処分費など	2,663		16,744		17,104	
税充当額	105,105		415,585		367,306	

を発送するとともに、訪問や電話、文書などで催告を行います。再三の催告に応じず、自主的に納税されない方には、やむを得ず滞納処分を行います。

滞納処分される財産は、預貯金や生命保険、自動車、不動産などです。自宅などの捜索を行う場合もあります。

滞納処分の対象となった財産などは公売により換価し、滞納税に充当します。

平成24年度は合計430件・1741万6千円が公売や充当処分滞納されていた保険税にあてられました。

また本市では、インター

ネット公売を実施し、その公売代金を滞納税に充当しています。インターネット公売につきましては、市ホームページ (<http://www.city.saito.miyazaki.jp>) をご覧ください。

短期保険証や被保険者資格証明書を交付します

納付期限内に保険税が完納されない場合、有効期限の短い短期保険証や医療費がいったん全額自己負担となる被保険者資格証明書を交付する場合があります。

原則として全額納付しなければ通常の保険証には戻りません。納付期限内に必ず納付しましょう。

◆ご相談やお問い合わせは

○課税、給付に関すること

健康管理課国保係

43-0378 (直通)

○納税に関すること

税務課国保税収納係

32-1002 (直通)

ナビ 市政 さいと

姉妹都市

西海市で行われた「西海大鍋まつり」

本市からも参加し、農産物などをPR

本市の姉妹都市である長崎県西海市。その西海市の旧オランダ村周辺において、「第4回西海大鍋まつり」が11月24日（日曜）に開催されました。この「西海大鍋まつり」は、西海市のブランド食材をはじめ、旬の食材を使用した大鍋料理の提供や特産物販売などが行われるイベントです。

本市からも市職員や商工関係者などが本市特産のゆずを使った「ゆずぎょうざ鍋イタリアン」などで参加。ピーマンやゆず製品などの販売も行い、本市の農産物をPRしました。

また、「西海大鍋まつり」にあわせて、バスツアーも実施。前日に本市を発する1泊2日の宿泊ツアーには約20人が参加し、「西海大鍋まつり」をはじめ、西海市の観光を楽しみました。

今後、姉妹都市である西海市との友好を深めるため、イベントなどへの参加やバス



「バスツアー」の様子



農産物などをPR

ツアーの開催を検討しています。イベントの案内や募集などは広報紙やホームページで行いますので、皆さんの積極的な参加をお願いします。

■問い合わせ 商工観光課
観光ツアーリズム係

Tel 0983・43・3421

水対策

一ツ瀬川濁水問題

現地調査を実施

一ツ瀬川流域の市町や関係機関などで構成される「一ツ瀬川水系濁水対策推進協議会」。同協議会では一ツ瀬川の濁水について、発生源の1つである椎葉村石堂山周辺の現地調査を行いました。

平成17年の台風14号で大規模な法面崩落が起きた災害現場や法面の緑化事業に取り組んでいる現場、濁水が長期化する原因である地層・地質などを調査しました。今後、協議会では今回の調査を基にさらなる検討を行っていきます。

■問い合わせ

総合政策課

Tel 0983・32・1011



「現地調査」の様子

地域医療

「地域医療フォーラム」開催

ウエディングパレス敷島において、本市主催による「地域医療フォーラム」を11月15日（金曜）に開催しました。

講師の宮崎大学医学部附属病院救命救急センター長の落合秀信教授をはじめ、同附属病院の池ノ上病院長やスタッフの皆さん、西都児湯7市町村の医療関係者、議員ら約200人が参加し、救急医療への理解を深めるとともに、今後の西都児湯地域における地域医療を考える契機となりました。

■問い合わせ

健康管理課

Tel 0983・32・1015



「地域医療フォーラム」の様子

市ホームページ (<http://www.city.saito.miyazaki.jp>)
内に「地域づくり協議会」のページを作成しました。

■問い合わせ 市民協働推進課 TEL 0983-32-1005

事業紹介

住宅の新築・リフォームをお考えの方はぜひ活用ください

「平成25年度 西都市住宅新築・リフォーム支援事業」

「西都市住宅新築・リフォーム支援事業」は、市内在住の方または転入予定の方が「市内の施工者」に工事を発注し、木造住宅の新築工事や現在お住まいの住宅のリフォーム工事を行う場合に、その経費の一部を西都商工会議所ギフト券などで助成する制度です。

この事業に関する申請書様式およびチラシが商工観光課にありますのでお気軽にお尋ねください。

■助成額

①新築工事：50万円（転入者：50万円加算）

※加算分はギフト券で交付

②リフォーム工事：10万円を限度として対象工事費の25%（千円未満端数切り捨て）

※全額ギフト券で交付

■対象となる要件

①工事経費：新築…1000万円以上、リフォーム…20万円以上

②延床面積：新築…100平方メートル以上（併用住宅

は居住部分の延床面積が100平方メートル以上）

③市内に所在し（またはその予定で）、本人が居住するための持ち家（店舗・事務所などの併用住宅は居住部分に係る工事のみ対象）

※転入者は過去3年間市内に住所がなく、かつ助成後5年以上上居住する者

④施工者が市内に本社または本店を有する法人または市内に住民登録のある個人

⑤市税などを完納している

⑥住宅などが申請者本人名義

⑦リフォーム…平成26年3月31日までに工事を完了し実績報告書を提出

⑧市が助成金の交付を決定する日以前に着工していない

■対象とならない費用

①土地の購入および造成

②広告、看板などの設置

③工具、工事用機械などの購入

入

④公共下水道および農業集落排水事業に関する宅内排水設備の管路工事

⑤浄化槽設置整備事業補助金などの制度の助成対象となるもの

⑥家電製品または施設設備の取替、購入

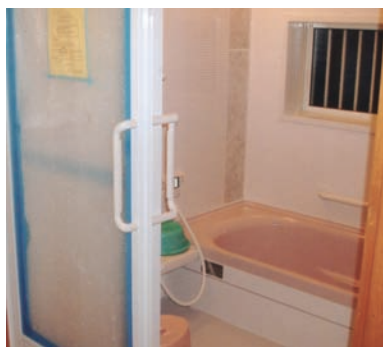
■交付申請受付

予算枠までは、随時受付しています。

※平成24年度以降にリフォーム助成を受けられた方は、助成対象となりません。

■問い合わせ

商工観光課 商工振興係
TEL 0983-43-3222



「浴室リフォーム」の様子

人権

人権週間にあわせ 啓発活動を実施

人権尊重の意識を高めることを目的に、毎年12月4～10日は「人権週間」に定められています。期間中は、市民の方を対象にさまざまな活動を行いました。

○人権啓発講演会

○庁舎や事業所などでの懸垂幕・のぼり旗の掲出

○市内小・中学生作品による人権啓発ポスター展

○特設人権相談所の開設

○人権擁護委員と1日人権擁護員（菜の花レディー）の街頭啓発活動

■問い合わせ

市民協働推進課
TEL 0983-43-1204



「街頭啓発活動」の様子



小学生から高校生まで
交流で楽しいひととき

西都市小中高交流アクト

11月16日、市民体育館で「西都市小中高交流アクト」がありました。これは西都市小中高連携推進委員会が開催しているもので、今年で5年目の開催。市内の小学生から高校生まで約170人が参加しました。この日は宮崎国際大学の協力で英語を使ったクイズやアジャタなどが行われ、参加した子どもたちは互いに交流を深めました。



西都市スポーツ少年団

交流大会運動会

11月24日、西都原運動公園陸上競技場で「市スポーツ少年団交流大会運動会」が行われました。これはスポーツ少年団員相互の交流を図ることなどを目的に毎年開催されているもので、この日は22単位団450人の団員が参加。むかで競走や綱引きなどの競技で普段交流のない他競技や他校の団員と一緒にさわやかな汗を流しました。

スポーツ少年団員同士が
運動会を通して交流を深める



今年も大勢の
市民ボランティア集結

西都原菜の花植え付け

12月7日、毎年恒例の菜の花植え付け作業が西都原イベント広場周辺で行われました。今年の参加者は約700人で、中には数年前から学年のレクリエーションとして参加している学校もあり、参加者らは春の菜の花を思い浮かべながら1本ずつ植え付けていました。作業後は地域婦人連絡協議会による豚汁の振る舞いとチューリップの球根の配布がありました。



第55回

宮崎県PTA研究大会西都市大会

12月7日、市民会館で「宮崎県PTA研究大会西都市大会」が行われました。この大会は県PTA連合会の主催で開催され、県内のPTA会員ら約1000人が参加。大会前のアトラクションでは市内児童による太鼓や臼太鼓踊りが披露されました。その後の研究発表では2団体が発表。妻北小PTAの大石哲也会長は交通安全に対する取り組みなどを報告しました。

見つめなおそう子どもとの絆
県PTA研究大会が開催

ま ち の 話 題



「中山棒踊り」が奉納

11月22日、都於郡中山地区の中山神社で「中山棒踊り」が奉納されました。「中山棒踊り」は牛馬安全と五穀豊穡を祈願し奉納されるもので、市指定無形民俗文化財。当日は地区内外から集まった多くの人が見守る中、同地区保存会による長短の棒（六尺棒と三尺棒）などを使った勇壮な棒踊りが披露されました。また山田保育所の園児や山田分校の児童などによる棒踊りも行われました。

ほきた軽トラ市

11月24日、市穂北支所駐車場で「ほきた軽トラ市」が行われました。これは穂北づくり協議会産業振興部会の主催で行われたもので、今回で4回目。当日は軽トラの荷台に商品を載せた19店舗が地区内外から出店。農産物や木工品、食料品が販売されました。ピーマンポタージュスープの振る舞いなども行われ、朝早くからの開催にもかかわらず多数の来場者でにぎわいました。



「年末年始特別警戒隊」発隊式

11月29日、西都警察署駐車場で「年末年始特別警戒隊」の発隊式が行われました。同隊は年末年始に増加する街頭犯罪や交通事故などを防止するため、毎年この時期に結成されるもの。発隊式には西都警察署や関係機関、民間団体など約70人が出席しました。式後は白バイやパトカー、青パトなどによる巡回活動や街頭啓発活動が行われました。

西都市人権啓発講演会

11月30日、市文化ホールで市主催の「西都市人権啓発講演会」が行われました。(有)ノモ・ソリューションの笹岡郁子氏を講師に迎え「いじめ・キレる子どもの目線～親が見落とす10代のSOS～」という演題で、自身の体験談を交えながら講演されました。また講演前には、市内の小中学生から募集した人権啓発ポスターの入賞者の表彰式が行われ、市長から賞状などが手渡されました。



高齢者教室・このはな学園合同学習会

12月5日、市文化ホールで高齢者教室・このはな学園合同学習会が開催されました。これは生涯学習の一環として毎年開催しているものです。この日は受講生を代表して4人の方が日ごろの体験発表を行った後、都於郡出身の井上米子氏が「死線を越えて」という演題で講演がありました。午後からは「交通安全について」の講話もあり、参加者は熱心に聞き入っていました。



昭和 63 年 5 月 25 日生
妻：桜川町

い だ 稲田 ゆ か 有香さん

今月の



NPO 法人・輪プロジェクトみやぎのスタッフとして、まちづくりのために奔走しています。

イベントや自転車利用の促進をもって本市のまちづくりを推進するため昨年5月に発足したNPO法人「輪プロジェクトみやぎ」。スタッフの稲田さんは、ショッピングセンターパオ内のチャレンジショッパや、年4回開催される「さいとマルシェ」の運営に携わっています。

を取り入れ、イベントは大盛況でした。

「イベントをPRするのに、口コミなど人とのつながりを生かすことの大切さを感じました。自分だけで作るのではなく、周囲の人に支えられてこそ自分だと実感しました」とマルシェの感想を語る稲田さん。自らチラシを作成し、フェイスブックなどのSNSも利用して来場客増加のための工夫を続けています。

「今は年4回ですが、月に1回くらいのペースで継続できるとなると下地を作りたい」と目標を語ってくれました。

写真の撮り方なども勉強し、情報発信にも積極的です。「今後は西都のいいものも紹介したい。SNSなどをうまく使って、商店街を盛り上げていきたいです」と、さまざまなビジョンを持っています。

特技の書道は師範の腕前。最近はおく婦人の家でヘナアート教室にも通っています。多忙な毎日ですが、その情熱で、今後も理想のまちづくりに向けて突き進みます。

われら地域リポーター



今月のリポーター
妻北地域づくり協議会
光井潔文さん

12月8日(日)に妻北地域づくり協議会、健康福祉部主催のウォーキング大会として「記紀の道を歩こう会」を開催しました。

参加者は一般158名と協議会のスタッフ53名の総勢211名で、小学生から高齢者まで風もなくぽかぽか陽気の中素晴らしい一日を過ごすことが出来ました。

開会式では橋田市長にもご挨拶を頂き、準備体操の後、小学4年生のワンポイントガイドで都萬神社と御舟塚の説明をしてもらいました。

参加者を7班に分け3分おきに出発。ポイントごとに小学生によるガイドを聞き、男狭穂塚・女狭穂塚前までの約4キロの記紀の道を完歩しました。終了後は、到着順に振舞いのカレーを広場でいただき

きました。250名分用意していましたが、運動の後でもありお替りする子どもたちが沢山いて足りなくなるのではと心配でした。

閉会式終了後、出発の時、各班の記念撮影をした写真を完歩証代わりに皆さんにお配りして大変喜んでいただいたようです。

帰りはシャトルバスで妻北小学校の駐車場までお送りして、ウォーキング大会を無事終了致しました。

この大会とワンポイントガイドは、妻北地域づくり協議会の行事として今後も続けて行きたいと思っています。今回は親子ともども楽しんでいただいた一日になったものと感じました。



小学生の「ワンポイントガイド」

みんなの広場

わが家のアイドル（未就学児）・頑張っている小中高生の情報をお待ちしています。
市総務課広報係まで Tel 0983 - 43 - 1111 内線 3005・koho@saito-city.jp



ぼくの わたしの 声

題名
『中学生に向けて』

妻南小6年
の
矢野 めるせさん

私たちは来年、中学生になります。中学校では小学校で学んだことをしっかり生かしていきたいです。

まず、朝のボランティア。雨の日も晴れの日も毎日、工夫したボランティアをしています。工夫するのに必要な「気づき・考え・行動する」ということを中学生になっても忘れないようにしたいです。

次に、あいさつ・反応。この2つは、6年生の先生方に特に指導されてきたものです。『気持ちのいいあいさつや返事をして嫌な思いをする人はいない』と何度も教えられ自分からあいさつをするよう心がけました。しかし、反応はまだ私にははっきりできていないので、これから頑張っていきたいです。この妻南小を卒業するまであと約4カ月。中学生はもう目の前です。まだ私にはクリアできていない目標がまだまだたくさんです。3組のやさしい仲間と頑張りたいです。



小さな 美術館

まつうら けいしくん
黒生野保育園・6歳
作品
「クリスマスリース」



わが家の 愛 ドル

むくだ ちひろ
棕田 千尋ちゃん（平成20年12月16日生）
ゆうと
悠斗くん（平成25年3月19日生）

家のお手伝いや弟の相手をいつもしてくれてありがとう。元気に仲良く育ってね！
（旭町：俊博さん・里美さんの長女・長男）

輝 ハリ！ 西都っ子



西都商業高校3年
あべ わたる
安部 渉くん

今年度で創立50周年を迎えた西都商業高校。12月に行われた記念式典で、生徒会長の安部君が生徒代表で誓いのことばを述べました。

西都商業高校の校訓は『自律・創造・飛翔』。「50周年という機会に、もう一度この言葉の意味を考え直してほしかった」という安部君。式典のスピーチには堂々と、平常心で臨みました。

昨年は生徒会で児湯るびなす支援学校との交流事業なども行い、節目の年の生徒会長として大任を果たしました。「記念の年に立ち会えて、生徒会長までやれて、運がよかったなと思います」と感慨深げに話していました。

西都商のよい所を聞くと「明るい校風で、実践的な勉強ができる」と答えてくれた安部君。就職も決まり、来春には東京での暮らしがはじまります。「高校で学んだパソコンの知識や、タイピングの技術が役に立つと思います。まわりに流されず、自分のペースで頑張りたいです」と晴れやかな笑顔。思い出を胸に、社会へ羽ばたいていきます。

1

今月のイベント & お知らせ

2014 January

EVENT & NEWS

●●イベント●●

1100番の日 「ぜんざい交流会」

■日時 1月11日(土曜) 10時~12時

■会場 2 あいそめ広場

■内容 2 パレード、園児による演奏、ぜんざいの振る舞い、パトカーや白バイの展示と体験搭乗など

※雨天時はパレードのみ中止

■問い合わせ 2 生活環境課

Tel 0983-43-3485

消防出初式

■日時 1月12日(日曜) 8時~、放水予定 10時

※朝6時にサイレンを吹鳴

■会場 2 山角橋下河川敷公園

※雨天時は市民会館で表彰式を実施

■内容 2 消防団車両54台によるカラー放水、女性消防隊による操法の実演など

■問い合わせ 2 消防本部

Tel 0983-43-2466

懐かしの映画祭

■日時 1月18日(土曜)・19日(日曜) 開場 9時30分(両日とも)

■会場 2 文化ホール

■入場料 2 500円(1日間)

通し券・4本立て・出入り自由

※高校生以下は無料です。

■上映作品・開始時間 2

①細雪 10時、②野火 13時、③おとうと 14時55分、④東京オリンピック 16時45分

■問い合わせ 2 文化ホール

Tel 0983-32-6300

九州シニアエイト サッカーフェスティバル

県内外から集まる40代・50代の選手が、8人制サッカーのコートを使い、試合を行います。

■期日 1月18日(土曜)・19日(日曜)

■会場 2 清水台総合運動公園

■問い合わせ 2 スポーツ振興課

Tel 0983-43-3478

ウィーラーズスクール in 宮崎

■日時 1月18日(土曜) 13時~15時

■会場 2 このはな館駐車場

■対象者 2 自転車に補助輪なしで乗れる未就学児および小学生

■定員 2 40人

■その他 2 事前申し込みが必要

要です。詳細についてはお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ 2

NPO法人 輪プロジェクト みやざき

Tel 0983-43-2355

西都原エンデューロ 4時間耐久

昨年開催され、好評を得たイベントが今年も開催されます。西都原古墳群を交通規制し、自転車の4時間耐久レースを行います。

■日時 1月19日(日曜) スタート 8時30分、ゴール 12時30分、レース終了後は

キッズレースを開催 ※交通規制は8時~14時

■会場 2 西都原古墳群内周回コース

■問い合わせ 2 NPO法人

輪プロジェクト みやざき

Tel 0983-43-2355

第37回伊東一族の 豊後落ちの道を歩こう会

伊東氏が島津氏との戦いに敗れ、遠縁にあたる大友氏を頼って豊後に落ちる行程を歩きます。ゴール後は「しし汁」の振る舞いもあります。

■日時 1月19日(日曜) 受付 8時、出発 8時30分、解散 15時予定

■集合場所 2 旧尾八重川キャ

Tel 0983-43-2355

ンブ場(東米良)

■参加料 500円

■その他 1月16日(木曜)
までの申込者は保険適用。
当日参加も可能です。昼食
持参。昼食時の敷物・防寒
対策・軽登山装備などを準
備してください。

■申し込み 日高二夫

Tel 0983・42・3116

■問い合わせ 東米良支所

Tel 0983・49・3031

西都市地域づくり講演会

■日時 1月25日(土曜) 開
場 13時、講演会 13時30
分 15時40分

■会場 市文化ホール

■内容

■事例発表

○三財地域づくり協議会

○東米良地域づくり協議会

【講演】

○講師 矢野大和氏

(おおいた観光特使・NP
O法人うめまちづくり協議
会相談役など)

○演題 「笑って元気な地域
づくり」

■問い合わせ

市民協働推進課

Tel 0983・32・1005

石野田白太鼓踊

市指定無形民俗文化財。当
日は保存会や地元保育園児に
よる踊りが奉納されます。

■日時 1月26日(日曜) 11
時 13時

■会場 石野田火除地蔵堂
(三財石野田地区)

■問い合わせ 観光協会

Tel 0983・41・1557

再生の森「環境 フェスタ」2014

■日時 2月2日(日曜) 10
時 15時

■会場 西都児湯クリーンセ
ンタープラザ施設

■内容

○再生品の販売「まだまだ使
えるよ!」コーナー

修繕した家具や自転車など
の展示。抽選会やゲームに
より、格安価格で販売しま
す。

○各種展示コーナー

小学生による環境ポスター
の展示、各種リサイクル品・

西都はにわ生活学校の作品
展示、センターの業務紹介

○ガラス細工体験コーナー

サンドブラストを用いたガ
ラス細工、七宝焼、とんぼ
玉の制作(当日受付、材料
費が必要です)

○フリーマーケット

出店ご希望の方はお問い合
わせください。

○ミニ物産展

■問い合わせ

西都児湯クリーンセンター
Tel 0983・41・1761

尾八重有楽椿まつり

■日時 2月2日(日曜) 10
時

■会場 尾八重眺峰館(メイ
ン)、有楽椿公園(花見会場)

※両会場間をジャンボ・タク
シーで送迎します。

■内容

○眺峰館会場 郷土芸能披露

(尾八重神楽・銀鏡白太鼓)、
地場産品の販売など

○有楽椿公園 野だて、ゆず
茶、ぜんざいなど

■その他 特典(しし汁、山
菜おこわ、野だて、抽選な

ど)の付いたパスポート
(1000円)を東米良地

域づくり協議会および観光
協会で販売中です。

■販売・問い合わせ

○東米良地域づくり協議会
Tel 0983・49・3031

○観光協会

Tel 0983・41・1557

歴史民俗資料館企画展 「伝説と伝説の里 銀鏡」

「銀鏡神楽」のユネスコ世
界無形文化遺産登録を目指
し、地域の意識の高揚を図る
ため、「銀鏡神楽」や銀鏡領
主の墓から発見された埋蔵金
関係の資料、巨樹・巨木のパ
ネルなどを展示します。

■期間 2月4日(火曜) 3
月9日(日曜)

※毎週月曜と祝日は休館日
■時間 9時 17時

※入館は16時30分まで

■会場 市歴史民俗資料館

■料金 入場無料
■協力 銀鏡神楽保存会、銀
鏡神社

■展示内容

①銀鏡神楽の神面(代面)

②約300年前から伝わる神楽衣装（実物）

③菊池の殿様の埋蔵金（小判など）を保管していた桐の箱（実物）

④銀鏡地区に現存する巨樹・巨木（パネル展示）

■問い合わせ
社会教育課文化財係
TEL 0983・43・0846

まちなかギャラリー
夢たまご〜1月の催し〜

■開館時間 10時〜17時
（20日、27日は休館日）
五人の宮日無鑑査展
（絵画・書道・写真）

■期間 1月7日（火曜）〜19日（日曜）

■書初め展・協会員小品展
■期間 1月21日（火曜）〜26日（日曜）

■西都市美術協会小品展
■期間 1月28日（火曜）〜2月2日（日曜）

※内容など変更になる場合があります。

■問い合わせ 夢たまご
TEL 0983・42・0027

●●募集●●

からいも交流・春
ホストファミリー募集

「からいも交流・春」は、日本在住の留学生を全国から南九州に招いて行う2週間のホームステイプログラム事業です。「NPO法人からいも交流」では日本の大学に在籍する留学生を受け入れていただけるホストファミリーを募集しています。

■受入期間 3月8日（土曜）〜23日（日曜）

■申込締切 1月31日（金曜）

■問い合わせ
NPO法人からいも交流
宮崎ブロック担当 宮越
TEL 0983・42・0793

●●お知らせ●●

書き損じの年賀状で
地雷撤去支援を

カンボジアでは今でも地雷や不発弾により、何の罪もな

い子供たちが手足を奪われ続けています。

「(財)カンボジア地雷撤去キャンペーン」では地雷被害を一刻も早くなくすため、ご家庭にある書き損じハガキ、未使用テレホンカード、未使用切手を集めて換金し、毎年地雷撤去団体へ寄付しています。ハガキ3枚で1平方メートルの地雷原を撤去できます。協力いただける場合は以下の宛先に送付ください。地雷被害を減らすために、皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

詳細については、ホームページ (<http://cmc-net.jp>) でご確認ください。

■宛先 (財)カンボジア地雷撤去キャンペーン事務局
〒814-0002
福岡市早良区西新1丁目7-10・702

■問い合わせ (財)カンボジア地雷撤去キャンペーン

TEL 092・833・7575

●●くらし●●

広告

薬剤師のいる薬局でしか販売できない薬を多数取り扱っています。
全国の病院の処方せんを受付中。(200余医療機関の実績あり)
特製自家製剤(かぜ薬・せき止めなど)はキキメで評判です。
コーセー、ノブ、ドクターシーラボ化粧品も扱っています。(敏感肌用)

創業
90年

(株)長嶺薬局

薬剤師 大平信道 薬剤師 大平千世

宮崎県西都市有吉町1-3

TEL.(0983)43-0107

【宮交バスセンター前】

平日 朝 9:00〜夜8:00
祭日 朝10:00〜夜7:00

休日：日曜日



支店

☆わかば薬局（大塚病院隣）
☆みふね調剤薬局（妻中正門前）
☆昭和町薬局（宮崎市内）

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

行政相談

■日時 1月9日（木曜）10時～12時

■会場 市役所南庁舎1階

■問い合わせ 生活環境課

Tel 0983・43・3485

無料健康相談

■日時 1月14日（火曜）9時30分～11時30分

※次回は2月4日（火曜）に開催します。

■会場 保健センター1階

■問い合わせ 健康管理課

Tel 0983・43・1146

県内一斉消毒の日

■期日 1月20日（月曜）

毎月20日は県内一斉消毒の日。消毒の徹底は家畜衛生対策の基本です。飼養衛生管理基準を守り日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。

■問い合わせ 農政課

Tel 0983・43・0382

無料人権相談

■日時 1月21日（火曜）10時～15時

■会場 市役所南庁舎1階

■問い合わせ

市民協働推進課

Tel 0983・43・1204

無料法律相談（要予約）

■日時 1月21日（火曜）13時30分～16時

■会場 総合福祉センター

■予約・問い合わせ

社会福祉協議会

Tel 0983・43・4613

休日納税相談

■日時 1月26日（日曜）9時～16時

■会場 市役所税務課

■問い合わせ 税務課

Tel 0983・43・1061

国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の交付式

■日時 1月31日（金曜）9時～

■会場 コミュニティセン

ター3階

■該当者 昭和19年1月2日

～2月1日生まれの国民健

康保険の方、昭和14年2月

1日～2月28日生まれの方

※該当者には文書を郵送

■問い合わせ 健康管理課

Tel 0983・43・0378

消費生活無料相談（要予約）

■日時 2月4日（火曜）13時～16時

■会場 市役所南庁舎1階

■予約・問い合わせ

生活環境課

※相談時間は1人30分です。

■会場 市役所南庁舎1階

■予約・問い合わせ

生活環境課

Tel 0983・43・3485

母子手帳交付

■日時 毎週火曜日 13時～13時30分

■会場 保健センター1階

■問い合わせ 健康管理課

Tel 0983・43・1146

交通事故相談（要予約）

■日時 平日の9時～16時

■会場

西都地区交通安全協会

■問い合わせ

西都地区交通安全協会

Tel 0983・43・0294

生活環境課

Tel 0983・43・3485

今月の納期

1月31日は、市・県民税第

4期、保険税第7期、介護保

険料第7期、後期高齢者医療

保険料第7期の納付期限で

す。口座振替も利用できま

す。納期内納入をお願いします。

■問い合わせ 税務課

Tel 0983・43・1061

広告

HAPPY NEW YEAR

<http://imai-print.com>

〒981-0003 西都市大字右松2145-1 TEL / 0983・43・5103 FAX / 0983・43・5196
営業時間 平日8:30～17:30 お気軽にお問い合わせください。

おかげ様で弊社創立35周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様のご支援の賜と心より感謝申し上げます。これを機に一段と飛躍の年にしたいと願っております。本年もなお一層お引立頂きますようお願い申し上げます。

平成26年



※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

COOKING



○ヘルスマイト
オススメレシピ

あずき飯

recipe

●材料

精白米 1 升、小豆 1 合

●作り方

- ①小豆は柔らかく茹でる（茹で汁は捨てずにとっておく）。
- ②精白米を洗い、①の茹で汁と水を入れる。その際、通常よりも少し多めの水量にする。
- ③小豆を入れ、普通に炊く。

うめもん 豆 知識



小豆

- 大納言や中納言、白大豆や黒大豆などの種類がある。
- 古事記にも記述が見られるなど古代から親しまれている食材。
- 主成分はデンプンとタンパク質で、ビタミン B 1 を多く含む。
- 利尿作用のほか解毒作用もあるので、二日酔い改善効果がある。

人の動き（平成 25 年 12 月 1 日現在）

■人 口 31,444 (-34) ■男 14,763 (-30)
■世帯数 12,178 (-18) ■女 16,681 (-4)
■転入 60 ■転出 68 ■出生 12 ■死亡 38
■高齢化率 (65 歳以上) 31.36%

このはな館レストラン

旬菜家の「西都の春の恵み」

このはな館レストラン「旬菜家」の「西都の春の恵み」を 3 人の方にプレゼント。西都の旬の恵みをご賞味ください。（写真は去年のものです）



PRESENT

プレゼント応募方法

このコーナーは、西都市観光協会の提供により行われています。はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記までご応募ください。締切は 1 月 31 日 (当日消印有効) です。当選者には後日連絡します。宛先＝〒881-8501 西都市総務課「地場産品もらっちゃおう 1 月号」係。または、Eメール：koho@saito-city.jp まで。

11 月号プレゼント「幸徳窯の『マグカップ』」の当選者です。おめでとうございます。

森 和代さま (三宅)
市川 貴子さま (三納)
岩村 俊子さま (宮崎市)

BOOKS

●オススメの本

●『涙活公式ガイドブック』

寺井広樹＋涙活研究会／著
ディスカバー・トゥエンティワン



「涙活」とは能動的に涙を流すことで心のデトックスを図る活動。泣くことで、副交感神経優位のリラックス状態にすることが証明されています。泣きたい！と感じたときに、思いっきり泣いて思いっきりストレス解消してみませんか？

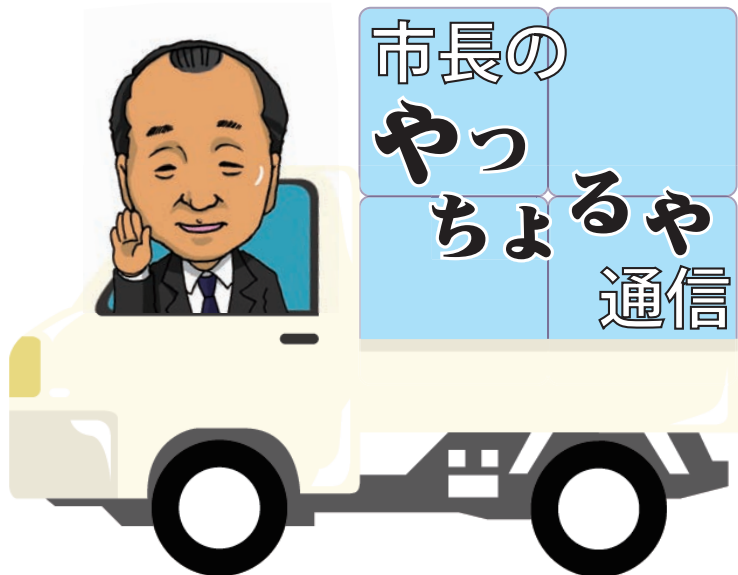
●『江戸のなぞなぞ なぞかけ動物園』

ねづっち／著

理論社



「ネコ」とかけて「驚く」ととく、その心は？日本古来から続く言葉遊び「なぞかけ」第一人者ねづっちによる、動物をお題にしたなぞかけの数々が、愉快的イラストで楽しめます。なぞかけ博士ねづっちからの挑戦状です。



ヤクルトスワローズ カップ少年野球交流大 会を開催して

昨年、11月16日、17日の2日間、松山市のマドンナ球場で、初めてのヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会が開催されました。この大会は、球団がキャンプを行っている沖縄県浦添市、愛媛県松山市、宮崎県西都市、そして

てスワローズと縁の深い新潟県燕市の4市に対して衣笠球団社長が呼びかけて開かれ、私も応援に行っていました。

各市で小学6年生を中心とした選抜チームを編成し、トーナメント方式で熱戦を繰り広げました。球団が関係する4つの都市の少年野球選抜チームが揃って大会を開くのは全国でも初めてだそうです。

西都市選抜チームはチームワーク良く大変いい試合をしてくれました。残念ながら優勝はできませんでしたが、大変よかったと思うことは西都市内の各小学校の野球少年が6年生の選抜チームをつくることによって、学校間の交流が図られたことであり、将来一緒に野球をやろうという『絆』ができたことだと思えます。また、全国レベルのチームと対戦したことやプロの一軍の練習を見学できたことは夢や視野の拡大につながったのではないかと思います。

できれば、この世代から地元の高学校や西都商業高校の

野球部に入部して甲子園を目指してほしいと思います。この大会は今後も継続していく予定で、今年は燕市、来年は西都市の順で開催地が決まっています。市民の皆さま、子どもたちの今後の活躍を大いに期待して育ててまいりましょう。

橋田和実



交流大会に参加した『西都市選抜チーム』

編集後記

県立西都原考古博物館で本市在住の写真家・黒木一明氏による写真展「祈りの記憶」が開催されています。

広報係で写真を撮るようになってから「いつか会ってみたい」と思っていました。同館で行われたトークショーに参加し、ようやくお会いすることができました。

写真展には「どうやって撮ったんだろう」という絵画のような写真も展示されていました。今月13日まで開催されていますので、皆さんぜひ行ってみてください。(ひ)



黒木一明氏によるトークショー

今年度、本市は市制施行55周年を迎えました。そこで、市民の皆さまにあらためて市民憲章をご紹介します。



西都市民憲章

- 一、 礼儀を正しくし、だれにも親切にいたしましょう
- 一、 きまりを守り、公共物を大切にいたしましょう
- 一、 教養を高め、つねに視野をひろげましょう
- 一、 忍耐強く、進んでことに励みましょう
- 一、 心身ともに健康で、明るい郷土をつくりましょう

滝一郎の ちょっと

みちくさ

第19回 ヨモギ（モチグサ）



私の住まいは西都市三納吉田。そこに昔のままの曲がりくねった道と、「吉田」というバス停留所が立っている。

今から75年前、この田舎の馬車道に待望の宮交バスがきた。そのバスの後を子どもたちが追っかけて走った。だが九流水から妻までの2里（8km）の道は遠く、ガソリン車の敵ではなかった。

800m走って雁亀橋かりがめばしのもとでバス追いを諦めた。そして座り込んだ。一息ついて足下を見たらヨモギがいつぱい生えていた。おなじみの道草である。子どもたちは、この草の名前を呼ぶのに学名は使わない。全部その地方の方言で呼ぶ。このヨモギをモチグサと呼ぶ所を調べてみたら、秋田から鹿児島まで日本全国に及んでいた。

モチグサは漢字で書くと

「餅草」。葉を搗き込んだ餅や団子のことで、3月3日の雛節句に作って食べた。昔から日本全国に伝わっている民俗である。

生葉を血止め・虫刺され・できもんにつけるのでチドメグサともいった。葉の毛を掻き取って乾かした艾もぐさに火を点け、神経痛やリウマチを治したという民間療法がある。また、わんぱく坊主のお仕置きにはお灸が効いた。女の先生がどうにもならない子どもを、校長室に連れて行って畳の上に押し付け、お灸をすえてお仕置きをした。今の平和で豊かな日本ではとうてい考えられない、男の先生のいなかった戦時中の話である。

『両の手に 桃と桜や

草の餅』芭蕉

昔はモチグサ摘み、灰汁あじ抜き、餡子あんこ練り、団子蒸しの全工程を母親がしたが、近ごろ

はパック入りの「草餅」をストアから買ってくる。
あの懐かしいモチグサの匂いと味を、子どもたちに伝えていきたい。

（文・写真／滝 一郎）

